

[illegible]

(四) かえるころ、わたしは、どんなことができるようになりましたか。二十字までで、かきましよう。

[illegible]

(三) おばあちゃんは、さいしょはどうすればいいと、おしえてくれましたか。

ぶんしょうから十字までで、かきぬきましょう。

(二) わたしがはじめてやったとき、どうなりましたか。アゝウから一つえらびましょう。

ア ニつで三かい、つづけられた。

イ おばあちゃんより上手にできた。

ウ おてだまが、下におちてしまった。

[illegible]

(一) おばあちゃんのおてだまは、なにのようでしたか。「ようでした」につづくように、ぶんしょうから十字までで、かきぬきましょう。

雨の日、おばあちゃんのいえで、おてだまをしました。

おばあちゃんは、おてだまを二つもって、ぽんぽんと上へなげます。一つがおちてくるまえに、もう一つをなげます。おてだまは、まるでおどっているようでした。

「すごい。わたしもやる。」

わたしもやってみました。でも、一つをなげると、もう一つがうまくなげられません。おてだまは、ぽんと下におちてしまいました。

「さいしよは、一つでいいのよ。」

おばあちゃんが、おしえてくれました。一つだけなげて、手でうけとる。それを、なんかいもやりました。

かえるころには、二つで三かい、つづけられるようになりました。

(このもんだいのための かきおろし)

つぎのぶんしょうをよんで、もんだいにこたえましょう。